

町民の皆様へ

城里町長 阿久津 藤男

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震において、被災されました多くの町民の皆様からお見舞い申し上げます。

関東大震災をしのぐと言われる今回の大地震では、電気・電話が不通となり、水道が断水、家屋が損壊し、石塀が倒壊するなど、町民生活に大きなダメージを与えました。

3日間に及ぶ停電と電話回線の不通は、一時的に町民の不安をかき立て大きな混乱を引き起こしました。

町は、地震当日に災害対策本部を設置し、町民との連絡などを開始しましたが、電気と通信手段が絶たれ、一時町全体が孤立した状態となりました。そのような中で、町民一人ひとりの冷静な行動とご理解のもと、電気・電話の復旧から水道が復旧し、現在は、道路の修復などに全力で対応しているところであります。

今回の地震で、役場本庁舎及び桂支所の建屋が損壊したことにより、町民の安全などを考慮

し、町民サービスが停止しました。大変ご迷惑をおかけいたしました。本庁舎は隣接のコミュニケーションセンター城里へ、桂支所は桂図書館2階へそれぞれ仮移転し、業務を再開することとしました。

まだまだ、これからが復興の正念場と思っております。災害復旧と倒壊した塀や欠け落ちた瓦などの災害ゴミの処分、生活再建のほか、福島第一原子力発電所事故に伴う農産物への風評被害への対応など多くの課題を残しておりますが、このような厳しい状況であるからこそ、お互い助け合いながら、町民一丸となつてこの困難な事態を乗り越えることが必要であると考えております。

今また余震が頻繁に発生し、日常生活を脅かしておりますが、町といたしましても、引き続き行政インフラの回復に全力を傾注するとともに的確な情報の収集と提供に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

町を襲った大地震

平成23年3月11日、午後2時46分ごろ、三陸沖(牡鹿半島の東南東130km付近)を震源とするマグニチュード9.0、最大震度7(宮城県北部)の東北地方太平洋沖地震が発生しました。日本での観測史上最大規模のこの地震は、城里町でも震度6弱を記録しました。

午後4時30分、阿久津町長を本部長とする「城里町災害対策本部」をコミュニケーションセンター城里前に設置し、被害状況の把握や復旧対策・対応にあたりました。

城里町の被害状況

本庁舎をはじめ町の各施設が大きな被害を受けました。



本庁舎の3階部分は天井や窓ガラスがはがれ落ちるなど、大きな被害を受けました

また、道路や橋などは段差やかん没が発生し、一部は現在も通行止めとなっています。



アスファルトがかん没しマンホールが浮き上がってしまった道路(下坪地内)

町内全域で屋根瓦の落下、塀の倒壊等の被害が多数見られました。



瓦が落ちた屋根をブルーシートで被い雨から保護する家がならぶ石塚地内

避難所の開設

また、常北保健福祉センター、石塚小学校、小松小学校に緊急避難所を開設。3か所の避難所では一時避難住民が500人を超えましたが、3月25日にはすべての避難所で避難者の解消がされました。



町職員による炊き出し

復旧作業

水道施設が復旧するまでの間、町の給水車と自衛隊の給水車により、最大町内4か所で給水活動が行われました。

コミュニティセンター城里前での給水



役場の本庁舎などいくつかの公共施設では、地震の被害を受けたため、住民の皆さんには施設の利用などでご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。



3月22日に本庁舎の望楼を切断し撤去する工事が行われました。役場駐車場及び町道、付近の民家を立ち入り禁止にし、大型クレーン3台による大がかりな工事で、望楼の天井部分とそれを支える4本の柱が切断されました。

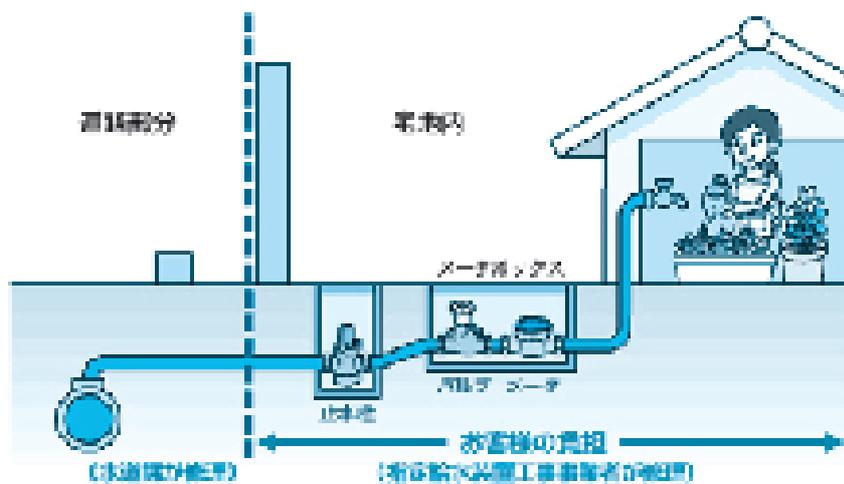
町のシンボルとして親しまれていた望楼の撤去作業を、多くの人が見守っていました。

宅地内で漏水していませんか？

地震の影響により、宅地内での漏水が多発しています。水道管から漏水していないかご確認ください。

宅地内で漏水している場合は、お客様負担での修理となりますので、城里町指定給水装置工事事業者へ直接修理を依頼してください。また、道路部分が漏水している場合は水道課にご連絡ください。

※指定給水装置工事事業者については水道課ホームページをご覧ください。



問合せ 水道課 ☎029 - 288 - 3114

HP <http://www.town.shirosato.lg.jp/section.php?code=12>

●町営住宅については都市建設課にご連絡ください。(都市建設課 ☎029 - 288 - 3111 内線261)